

広島県無形民俗文化財指定の

庄原市の伝統芸能「比和牛供養田植」開催！



「比和牛供養田植」(2022年5月22日撮影)

国営備北丘陵公園では、明治から昭和初期にかけての備北地方の里山風景を再現した「ひばの里」において、地域に伝わる文化や歴史の保存・継承に取り組んでいます。

今回、この取り組みの一環として令和7年5月25日（日）にひばの里にて「比和牛供養田植」の規模を縮小した形で実演します。

この「比和牛供養田植」は、庄原市比和地域で4年に1回開催（前回令和6年5月26日）されていますが、この貴重な伝統文化を広く多くの方々に知っていただくことを目的に開催します。

農耕に使う馬・牛を供養し、豊作を祈願する古式に基づく牛供養田植をご覧ください。

【開催日】令和7年5月25日（日）

【時間】10：00～12：00（予定）

【場所】ひばの里 田んぼ

【出演】供養牛3頭、出演者約40名（早乙女18人、太鼓10人外）

【料金】観覧無料（別途入園料・駐車料必要）

※少雨決行 ※詳細は別紙をご参照ください。

お問い合わせ先

国営備北丘陵公園

グリーンウインズ共同体 備北公園管理センター
企画広報課 課長補佐 清水（しみず）

〒727-0021 広島県庄原市三日市町 4-10
TEL：0824-72-7000 FAX：0824-72-7828

メール：kikaku@bihoku-park.jp

ホームページ：<https://www.bihokupark.jp>

Instagram：<https://www.instagram.com/bihokupark/>

広島県無形民俗文化財「比和牛供養田植」

日 時： 令和7年5月25日（日） 10：00～12：00

場 所： 国営備北丘陵公園 ひばの里 田んぼ

内 容：

比和牛供養田植は、広島県庄原市比和地域に伝わる伝統的な田植え行事です。かつて農耕に不可欠だった牛や馬への感謝と供養、そしてその年の豊作を祈願するために、4年に一度開催されています。

この行事は、約700年前に大山（だいせん）の社人からこの地に伝えられた太鼓踊りの技法を起源としており、「信仰」「音楽」「労働」の三つの要素が融合した、古式にのっとった大掛かりな儀式田植を現代に伝える郷土芸能です。

その歴史的・文化的な価値が認められ、広島県の無形民俗文化財に指定されています。

行 程：

10：00 笠揃い

10：10 道行

10：20 開会式 神事・玉串奉納

10：40 供養牛 神官の祈祷を受けて入田 代布令（吾妻降ろし）

11：00 田植えをする田んぼで 苗回し 苗さばき

早乙女頭が供養田入口で早乙女に苗を渡し入田

11：10 大拍子 植拍子の実演

11：40 サゲ、大太鼓、小太鼓は退場、作業田植開始

12：00 終了